

ステラシーケンス占星術講座 目次

プロローグ：星は進化を求めて人とともに地上へ降り立つ

- ・星座(サイン)と天体とハウス
占星術の基本道具を再確認する
- ・4元素x3つのモード
分解と合成で隠れた「シグネチャーサイン」を見つける
- ・星座(サイン)と天のアスペクト
ケプラーの天球の音楽と「調和」「不調和」の意味
- ・ディスポジターツリー／チェーン(モダンと古典、複数種類)
天体同士の指揮系統を把握する
- ・逆行天体とヘリオセントリック
逆行天体は地ではなく天を見ている
- ・3つのアングルと1つのミッドポイント＝新しい時代の4つの「軸」
アセンダントディセンダント、MCICだけでは分からない人生の転機を知る
- ・複数のハウスシステムを使い分ける
(ソーラーサインハウス、ホールサインハウス、イコールハウス、月をアセンダントに置くハウスシステムなど)
- ・ハウスコネクション
大家と物件の住人～天体のルーラーシップについて知る
- ・派生ハウス
「パートナーの子供は11ハウス」「兄弟姉妹の死は10ハウス」
- ・デクリネーション(赤緯)
隠された縦のつながりを知る、「食」という現象
- ・現代アスペクト(地のアスペクト)
天のアスペクトとの関連から、優先順位の高いアスペクトを見つける
- ・留、接近、分離
星の過去と未来のニュアンスを取り入れる
- ・ノード、サロス周期、出生前日蝕月蝕
ソウルグループと転生の特徴
- ・星のカルテを作る
天体ごとに特徴をまとめる
- ・Q&Aよくある質問ごとに読むポイント(アングル、ノード軸、ハウス、天体等)を把握する。

例:私に適した職場や働き方は? 自分の体質や健康運は? 等

プロローグ:星は一生をかけて変容する